

「主な取組」検証票

施策展開	2-(2)-イ	子ども・若者の育成支援	施策	②困難を有する子ども・若者やその家族等への支援
			施策の小項目名	○非行少年を生まない社会づくり
主な取組	青少年健全育成事業		対応する成果指標	子ども・若者支援地域協議会設置件数
施策の方向	・非行防止教室を通じた少年の規範意識の向上、スクールサポーターの効果的な活用のほか、少年警察ボランティア等と連携した非行少年の立ち直り支援、少年による深夜はいかい等の防止のための運動など、青少年が健全に成長できる環境の整備に取り組みます。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画				
		活動指標(アウトプット)				
		R4	R5	R6		
非行少年を生まない社会を実現するために、非行防止教室を通じた少年の規範意識の向上、スクールサポーターの効果的な活用のほか、少年警察ボランティア等と連携した非行少年の立ち直り支援・健全育成活動を推進する。	県	少年の規範意識向上のための非行防止教室の開催				
		非行防止教室の開催回数(累計)				
		1,003回	1,003回(2,006回)	1,003回(3,009回)		
担当部課【連絡先】	県警本部生活安全部少年課		【	】	関連URL	—

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)		
予算事業名	非行少年を生まない社会づくり			予算事業名	非行少年を生まない社会づくり	
主な財源	実施方法	R3年度決算額	R4年度決算見込額	R5年度		
		県単等	直接実施	128,011	131,803	主な財源
				県単等	直接実施	148,088
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画		
非行少年を生まない社会を実現するため、前年に引き続き、少年警察支援要員による非行防止・健全育成活動を実施した。				非行少年を生まない社会を実現するため、少年の非行防止・健全育成に係る各種活動を推進する。		

活動指標名	非行防止教室の開催回数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
		-回	-回	1,074回	1,003回	100.0%	順調

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
 安全学習支援隊等による非行防止教室を1003校、71団体、延べ207,346人(前年比58,115人増加)に実施したほか、少年警察ボランティアと連携した各種立ち直り支援活動(学習支援、農業体験、スポーツ交流、小物づくり等)を推進した。

(2) これまでの改善案の反映状況

令和4年度の取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策のため、フレッドによる非行防止教室を開催し、児童生徒及び保護者に対する非行防止教室を実施し、児童生徒の規範意識の向上やSNSに起因する性被害防止等を図った。 スクールサポーターと学校等が連携し、生活指導・学習支援活動等の立ち直り支援活動を推進した。 少年補導職員等による街頭補導活動及び少年警察ボランティアと連携した立ち直り支援活動を継続推進し、少年の再非行防止対策を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策のため、各種活動に制限があったが、徐々に通常の非行防止活動や立ち直り支援活動等の各種活動を行っており、効果的な活動が行われている。

3 取組の検証 (Check)

類型	内容
③ 他地域等との比較(内部要因)	積極的に各種活動を推進し、SNSに起因する性被害の被害防止対策を継続して推進する必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

類型	内容
⑧ その他	非行防止教室や学習支援活動を推進し、SNSに起因する性被害の被害防止対策を図るため関係機関等と連携した取組を実施する。